



・アスパム前を40市町村が一斉にスタート

**町の部16位／総合31位
県民駅伝競走大会**

9月4日(日)、県内40市町村のランナーたちが、郷土の榮譽をかけて健脚を競い合う「第19回青森県民駅伝競走大会」が青森市で開催されました。

当町の成績は次のとおり。

- 第1区(4・6km)
マロン アジイズ航太(19歳・平成国際大学2年)
タイム15分03秒
- 第2区(3・8km)
澤田佳拓(鶴田中学校3年)
タイム14分11秒
- 第3区(4・6km)

- 三浦優孝(20歳・海上自衛隊)
タイム19分15秒
- 第4区(6・1km)
市川友昭(30歳・タムロン浪岡)
21分21秒
- 第5区(2・5km)
對馬礼乃(鶴田中学校3年)
タイム9分50秒
- 第6区(5・2km)
太田悟(54歳・黒田青果)
タイム20分01秒
- 第7区(3・2km)
花田沙緒里(鶴田中学校2年)
タイム12分22秒

15分の壁破れす

今年もまた熱き戦いになった県民駅伝。スタート直後、わたしは昨年快走した第7区の花田沙緒里選手の所に車を走らせ声援を送った。昨年7区は当町が一斉スタートになった鬼門の区間。先頭がたすきを渡してから15分経過するとたすきを渡せないチームの一斉スタートが行われる。7区の先頭がスタートして10分後、当町他13チームが7区のスタート地点に呼ばれた。そして一斉スタートまであと1分。その時、第6区を走る太田の姿が視界に入ってきた。しかし、40度近い高温でペースがなかなか上がらない。最後の氣力を振り絞りペースを上げるもの、あと50mの所で一斉スタートが行われてしまった。死力を尽くした太田はゴール後路上に倒れ込んだ。たすきリレーまであとわずか12秒。快走の花田が走力を持っているだけにこの12秒が惜しまれた。



・第7区を快走する花田



昨年に続き2区を走る澤田。横は鶴田町のスタッフ



・スタートする1区のマロン(中央)

- 第8区(3・8km)
貴田京太(鶴田中学校3年)
タイム15分12秒
- ◇トータルタイム
2時間07分30秒
- ◇順位
町の部 鶴田町16位(昨年18位)
- ◇総合 鶴田町31位(昨年33位)

◇選手団

- 監督 須藤繁喜
- コーチ 福田剛

- 控え選手 一戸幸一

- 成田 智 石村林太郎
- 黒木浩明 高橋匠平
- 棟方 剛 工藤歌恋
- 藤田香菜子

ちびっ子力士奮闘・団体戦高学年は鶴田小が優勝

9月4日(日)、鶴田中学校相撲場で管内小学校対抗による「第32回鶴田町学童相撲大会」が行われ、団体戦・高学年の部で鶴田小学校B、低学年の部で桃館小学校が優勝に輝きました。大会の結果は次のとおり。

- 【団体戦・低学年】
優勝 胡桃館小学校
準優勝 水元中央小学校
第3位 菖蒲川小学校



最後まで目が離せない熱戦が続く。女の子も大健闘

- 【団体戦・高学年】
優勝 鶴田小学校B
準優勝 水元中央小学校C
第3位 菖蒲川小学校D
胡桃館小学校B

- 【個人戦優勝者】
1年生 坂本笙磨(鶴田小)
2年生 棟方俊光(水元中央小)
3年生 斎藤麗昇(胡桃館小)
4年生 渋谷永志(水元中央小)
5年生 棟方晃世(菖蒲川小)
6年生 葛西永遠(鶴田小)